

福井県ふるさと文学館の概要

- 1 面積：1,020㎡
- 2 工事費：5.8億円
- 3 文学館の展示内容等
 - (1) 導入ゾーン（170㎡）

福井ゆかりの作家や福井を描いた文学作品に関わる資料をジャンル別、テーマ別に紹介
 - (2) 代表作家ゾーン（150㎡）

中野重治、高見順、水上勉、三好達治、津村節子の5人について、各作家を象徴する自筆原稿、愛用品、写真、初版本等により紹介
 - (3) 企画展示ゾーン（150㎡）

展示内容に合わせてフレキシブルにレイアウトを変更できるシステムを導入
記念特別展として「津村節子と吉村昭 果てなき旅～夫婦作家の軌跡～」開催
 - (4) 図書・映像ゾーン（550㎡）

ふるさと作家のニュースやインタビュー等の映像・音声の視聴コーナーを設置
展示室周囲に福井ゆかりの作家や福井を描いた作品の書籍を配置し貸出
- 4 入館料：無料

○開館記念対談

- (1) 日 時：平成27年2月1日（日）14：30～16：00
- (2) 場 所：福井県立図書館 多目的ホール
- (3) テーマ：「夫婦作家が語る！小説家の人生」
- (4) 内 容：福井県出身作家である津村節子氏と藤田宜永氏（直木賞作家）両氏に、福井の思い出や、夫婦ともに作家として活動されている生活ぶりなどお話しいただく。
- (5) 定 員：200名、要申込、先着順（12月14日から受付中）

○開館記念特別展

- (1) 期 間：平成27年2月1日（日）～4月5日（日）
- (2) テーマ：「津村節子と吉村昭 果てなき旅～夫婦作家の軌跡～」
- (3) 概 要：両氏の作家活動の歩みを、「誕生から出会い」「文壇デビューへの道のり」「取材と創作」「作家夫婦の葛藤と絆」の4部構成で、自筆資料や愛用品、写真などを展示し、二人の実像に迫る紹介を行う。
- (4) 主な展示資料
 - ・津村氏の幼少時の映像
 - ・両氏の小学校の成績表
 - ・夫妻の往復書簡（初公開）
 - ・吉村氏自筆原稿「めっちゃ医者伝」、「戦艦武蔵」、「死顔」（絶筆）
 - ・津村氏自筆原稿「紅梅」（初公開）
 - ・村上豊氏挿絵原画「雪の花」、「日本医家伝」
 - ・高見順氏自筆原稿『「さい果て」選評』
 - ・吉村氏による高見順宛書簡（初公開）